

2025 年 4 月 21 日

体操競技男子 2025 年度国内内規に関する通達

公益財団法人 日本体操協会
審判委員会体操競技男子審判本部

2025 年度国内内規

1. 次の項目は以下に示す競技会以外の大会で適用する。

- 第79回全日本体操競技選手権大会（個人総合選手権、種目別選手権、団体選手権）
- 第64回NHK杯体操
- 2025全日本ジュニア体操競技選手権大会（1部）
- 第79回全日本学生体操競技選手権大会
- 第58回全日本シニア体操競技選手権大会 シニアの部

① 以下の宙返り下りは A 難度とする

- つり輪、平行棒、鉄棒の前方・後方のかかえ込み宙返り下り

2. ケガや出血等での対処

競技中に落下等の原因によりケガや出血等が見られた場合、状況により審判長、医師らの判断により演技の中止を決定する場合がある。

3. オーダーミスの減点は、発覚した最初の選手の決定点から ND（0.30：国内対応）とする。

4. 服装に関する国内対応

団体総合予選及び決勝においてチームの服装およびチームを示すワッペンと同じデザイン、同色とする。チームを示すワッペンはウエストラインより上とし、身体前面の同一部位に統一し装着することとする。

これらの違反が生じた場合、発覚した最初の種目において、抵触した選手より ND（0.30：国内対応）とする。

※以下はこの規則に抵触しない。

- メーカーのロゴの位置、デザインの違い等
- チームを示すワッペン以外に、個々の選手に対するスポンサー等のロゴの装着すること（参加する競技会主催団体の規則を優先する）。

5. ジュニアルール (U-12、U-15)

1) 次の項目を追加する

追加箇所	2025 年版 U-15 男子適用規則 第 2 条 2.(2).a). i) 「終末技を除き 3 つ (ゆかは 4 つ) の技のグループ。(1 グループにつき C 難度以上で 0.50。B 難度 A 難度は 0.30)」
追加内容	※例外的に、すべての種目のグループ I については、どの難度の技でも 0.50 が与えられる。

2) 一般規則におけるつり輪のグループ II・III の連続を制限する規則は適用しない。

6. 小学生規定演技

- ゆかの演技スタートを決められた位置から開始しない場合、ND 0.30 の減点とする。